

千里ライフサイエンスセミナーN3

「睡眠制御とその破綻 — 基礎研究から社会実装まで」

1. 日時・場所

2019年9月27日(金) 10:30~16:20
千里ライフサイエンスセンタービル5階 山村雄一記念ライフホール

2. コーディネーター

筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長・教授 柳沢 正史
秋田大学大学院 医学系研究科 教授 三島 和夫

3. 開催趣旨

深夜のワンオペ業務、サマータイム問題、働き方改革など、私たちの生活のあり方がこのままでよいのか問われています。これらライフスタイルに深く関わる睡眠と覚醒ですが、その生理的意義や制御機構は未だに多くの謎に包まれています。なぜ私たちは毎日自然に眠り、また目覚めるのか？ 眠気や睡眠負債の物質的基盤は何か？ 社会的要請に応じて睡眠を恣意的に調整しても問題ないのか？ 子供の睡眠問題はなぜ増えているのか？ IoT 時代の中での睡眠調整法とは？ 本シンポジウムでは睡眠・覚醒問題と日々向き合っている基礎および臨床医学者、成果の社会実装に取り組む研究者が、睡眠・覚醒研究の現状と令和時代に取り組むべき課題を論じます。

4. プログラム

- 10:35-10:50 はじめに
筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長・教授 柳沢 正史
- 10:50-11:30 睡眠覚醒の謎に挑む：「眠気」の神経科学的実体とは？
筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 機構長・教授 柳沢 正史
- 11:30-12:10 睡眠と免疫の接点 ～睡眠誘引遺伝子 "*nemuri*" の発見～
筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 助教 戸田 浩史
- 昼 食 —
- 13:20-14:00 退屈な時に眠くなるのはなぜ？—脳メカニズムの観点から
筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構 准教授 Michael Lazarus
- 14:00-14:40 腕時計と体内時計のミスマッチが招く健康被害
秋田大学大学院 医学系研究科 教授 三島 和夫
- 休 憩 —
- 14:50-15:30 子どもの睡眠とその破綻
大阪大学大学院 連合小児発達学研究所 教授 谷池 雅子
- 15:30-16:10 デジタル睡眠医療の社会実装
サスメド株式会社 代表取締役 上野 太郎
- 16:10-16:20 おわりに
秋田大学大学院 医学系研究科 教授 三島 和夫

5. 参加費：無料

6. 定員200名（定員になり次第締め切り）

7. 申込方法

- 1) 氏名、勤務先、〒所在地、所属、電話番号を明記の上、E-mailでお申し込み下さい。
- 2) 事務局より送付する参加証（E-mail）をセミナー開催当日に受付でご提出下さい。

8. 申込先

公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 セミナーN3 担当 谷山 佳央
E-mail : tkd-2019@senri-life.or.jp (TEL : 06-6873-2001、FAX : 06-6873-2002)

セミナーの詳細や変更等につきましては、下記の財団 web site にて随時ご案内しておりますのでご覧下さい。(財団 web site : <http://www.senri-life.or.jp/>)

以上